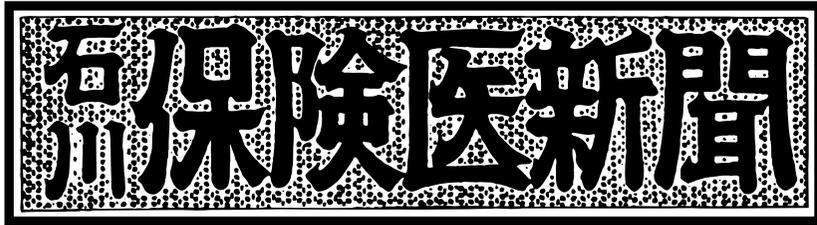


発行所  
**石川県保険医協会**  
 〒920-0902 金沢市尾張町1丁目9番11号  
 尾張町レジデンス2F  
 電話 (076) 222-5373番  
 FAX (076) 231-5156番  
 発行人 高松 弘明  
 印刷所 ソノダ印刷株式会社  
 購読料 1年間5,000円 (〒共)  
 (※本紙の購読料は会費に含まれます)



## 納涼特集号

○本号は未入会の先生にもお送りしました。先生のご入会を心よりお待ちしております。



# 夏空を 切り裂く橋や 島渡す

としお

写真/力丸 修 (金沢市・皮、泌尿)

写真は今年3月27日に開通した中能登農道橋。中島町と能登島をつなぐ橋で、愛称「ツインビレッジのと」。

俳句/栗野 利雄 (金沢市・内科)

### 医心凡語

今や糖尿病は、厚生省が提唱する「生活習慣病」の代表的疾患とされている。しかし、糖尿病の予防と治療は、生活習慣の中でも、とりわけ食事療法と運動療法が基本となることは、すでにずっと以前から常識となっている。ちなみに、糖尿病治療のための食品交換表は一九六五年に発行され、かかれたベストセラーであろう。また、運動療法の有効性も一九八〇年代にほぼ確立している。いまさら糖尿病を「生活習慣病」と位置付ける必要性があるのであるか。一方、糖尿病を含む成人病の発症に遺伝的素因が強く関係することは、日常臨床上よく経験するところである。さらに働き盛りの世代にとって、個人の生活習慣に労働条件が強く影響していることもまた、明確である。厚生省は、「生活習慣病」の発症要因として遺伝的要因と環境要因を指摘し、環境要因として病原体、有害物質、ストレスなどをあげている。環境要因としての労働が欠如しているのはなぜであろうか。「生活習慣病」の意図するところが生活習慣の改善による疾病の予防よりも、疾病を個人の責任に転嫁しようとするところにあると思えてならない。働き盛りの世代の健康を考える時、「生活習慣病」ではなく、むしろ「職業関連疾患」として成人病をとらえるほうが、より適切な場合が多いように思う。

# 保団連第3回代議員会

## 石川から 介護保険チェック機構の提案

### 医科・歯科の点数格差なども協議

理事 大平 三四郎(金沢市・歯科)



246人が出席して開かれた保団連第3回代議員会

六月二十七日、第三回保団連代議員会が東京のホテル浦島で行われた。会議は鮫島会長のあいさつで始まり、その後、討論が行われた。当協会会長の高松代表は、介護保険オンブズパーソン設立について、「『国際高齢者年・石川NGO』の結成に協会として積極的に関わって行きたい。その活動の一環として、介護保険オンブズパーソンの役割を果たしたい」と力強く述べられた。



第3回代議員会前日(6月26日)には保団連創立30周年記念式典が行われ、井上ひさし氏の講演会も開かれた

### 入会の方法は

お電話または同封の入会申込ハガキに必要事項を記入のうえ、ご返送下さい。

- ◎会費(月額)
  - ・開業医 4,500円
  - ・勤務医 3,800円
  - ※3カ月ごとに銀行口座から引き落としさせていただきます。
- ◎入会金 なし
- ◎連絡先
  - 〒920-0902 金沢市尾張町1丁目9番11号(尾張町レジデンス2F)
  - 石川県保険医協会
  - 電話(076)222-5373

## 持論

介護保険制度が始まろうとしている今、日本全国で新しい制度に備え、高齢者の福祉システムを整備されつつあります。一方、障害児・者はその影で据え置かれた状況にあります。現状においても、高齢者福祉制度と障害者福祉制度の差には大きなものがあり、その程度も市町村間で大きな差があるという事は、『福祉マップ』の

## 立ち遅れる障害児福祉

### 市町村間でも大きな差

先日、母親が一人で介護している寝たがりの障害児が、町の入浴サービスを受けようとしたところ、前例が無いという理由で断られました。しかし、最終的には家庭への訪問視察があり、訪問入浴が許可されたそう

なぜ、高齢者福祉を大切にしているのでしょうか? 「高齢者が尊敬されるのは、社会の発展に寄与したからだけではなく、人間としての尊厳が保持され、人間としての成熟に向けて発達しつづける存在であ

るのでは?」 遺伝医学の立場から見れば、障害児は、人類に一定の確率で存在してくる障害を負った子どもたちです。いわゆる健康者が普通の日常活動を送れるのも彼らガリスクを背負ってくれて

です。小さな自治体だからこその対応なのかもしれませんが、本質的に、高齢者福祉としては普通のこと、十八歳未満の障害児の場合にはシステムのまだまだ整備されていないという事を実感しました。

「からである」と言われていま。しかし、それだけではなく、現実には要介護高齢者は比較的高い確率で発生する私たちの将来の姿なのです。一方、障害児福祉はどうでしょうか?

活ができる世の中で、生きる力の弱い障害児は保護され、福祉を受ける権利があるのではないのでしょうか? 障害児は、一人の人間であり、スピードは遅くても成長し発達し続けます。その人格は尊重されるべきです。障害児の場合、手帳の等級と家庭の収入により、経済的補助が決まってくる。障害児の存在が社会的に十分に認められていない現在、他人にかかわって

欲しい家族もあるかもしれませんが、障害児と介護している家族への社会的な介護サービスをもっと充実させ、個人のレベルに応じた適切な社会的な支援が行われることが必要ではないでしょうか。介護保険制度のようなシステムが障害児にも適応されることを望みます。

## 未入会の先生へ

### 保険医協会にぜひご入会下さい!

保険医協会は国民医療の充実と保険医の生活を守ります。

今回は保険医協会未入会の先生方にも保険医新聞をお届けします。この機会にぜひ入会をご検討下さい。



## 事務局休務のご案内

八月十三日(金)～八月十六日(月)は盆休のため事務局を休務致します。ご了承下さい。

を中止し、介護保険の抜本 して代議員会は盛会のうち 的改善を求める決議を採択 に終了した。





# Inform-al-ed(私が知って) E(えらく) B(びっくりした) M(ものがたり) :情報公開と科学的根拠に基づく医療の話 その3

●保団連EBM学習会及び診療情報提供実践交流会(1999年4月24~25日、新宿三省堂文化会館)&社会医学研究会  
全国総会(1999年7月24~25日、石川県社会教育センター)の世話人準備会に参加して 城北病院 服部 真

## 2) その質問に答える最善の根拠を探すこと

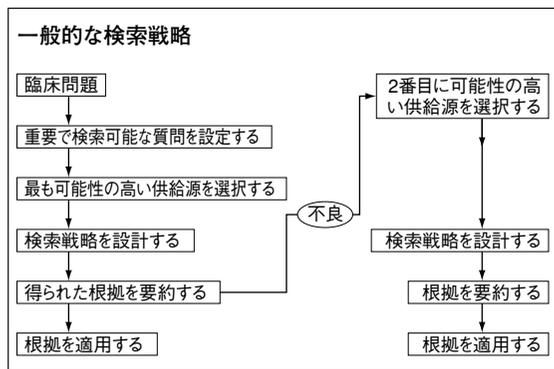
上記の質問にそって最善の根拠を探すためには、まず、探している質問の根拠が含まれている確率が高い情報供給源を選ぶことから始まる。これまでは、関連領域の雑誌の特集やMEDLINEがまず選ばれてきたと思われるが、前述したようにEBMでは偏らない系統的な総説のデータベースから探すことを推奨している。ACP journalやEvidence-Based MedicineのCD版やインターネット版がそれに当たる。また、Cochrane Libraryには、Cochrane Database of Systematic Reviews (CDSR) とDatabase of Abstracts of Reviews of Effectiveness (DARE) が含まれており、そこに含まれている総説は1000項目を超え(1996年)、急速に拡大されつつある。

しかし、それらの系統的総説の中に、探したい質問の回答が見つからない場合は、これまでと同様に、MEDLINEやEMBASEから参考となる文献を探ることが必要である。その際に重要なことは、適当に選んだいくつかの論文から安易に結論を導かないことである。対象や条件を厳密に絞って検索した全論文を批判的に検討するという系統的総説の方法を遵守することが重要である。その際にも、上記の具体的な質問づくりが役に立つ。

それ以外に、Webサイトに質問の回答がある(可能性の高い)場合には、YahooやWebCrawlerなどのインターネットの無料検索サービスで検索する手もある。学会のテキストやNIHなどの研究所のデータベースにつながる場合もある。

既に、評価が固まった問題であれば、HarrisonやClinical Medicineなどの有名な教科書やそのCDを利用しても良い。しかし、自分の質問が古いものと思っても最近新しい知見が加わった場合もあり、注意を要する。

緊急などで時間に余裕が無い場合、先輩に聞くというのがその時点の最善の根拠であるかもしれない。そのような場合、EBMでは後学のためにより最善の根拠を調べておくよう勧めている。



## 3) 根拠の妥当性と重要性を批判的に吟味すること

Cochrane Libraryなどで系統的総説とされるものが見つかっても、それを鵜呑みにせず、自分の目で根拠の妥当性を確認しなさいとEBMは勧めている。総説に引用された論文について、結論に目を奪われる前に、研究対象や方法、結果の記述や統計解析の方法について吟味することが必要であり、そのために疫学や統計学の基礎知識が必要であるとされている。特に、実験的な研究では、無作為の割付や背景要因の記載、二重盲検や脱落例の記載などが重視されて

いる。解析では多変量解析が正しく使われているかが重要で、臨床的な研究の場合は、現時点では多変量ロジスティック回帰分析や比例ハザードモデルを使った生存期間分析が代表的な解析方法である。オッズ比、尤度比、相対危険度、最小治療必要数などの指標を理解することも必要である。

この害に関する研究の結果は妥当か?

1. 明確に定義された患者群であり、治療への曝露以外は全ての重要な面で差がないか?
2. 治療への曝露と臨床的結果が同じ方法で両群間で測定されたか?
3. 研究対象患者の追跡が完全で、悪い影響が現れるほど十分に長期間か?
4. 結果は「因果関係の診断基準」を満足しているか?
  - 曝露が結果の発生に明確に先行しているか?
  - 用量-反応関係があるか?
  - 「脱挑戦」研究からの肯定的根拠はあるか?
  - 関連は複数の研究の間で一貫しているか?
  - 関連は生物学的意味があるか?

## 4) それを臨床や政策に実際に適用すること

苦勞してえられた最善の根拠が、自分の目の前の患者や抱えている問題にそのまま適用できるかどうか再度評価する必要がある。根拠の対象集団と年齢や体格が大きく異なるなど患者の個別要因が極めて大きい場合、患者がその方法や効果に満足しない場合などは、また、振り出しに戻る事となる。

これらの妥当で有用と思われる結果を自分の患者に適用できるか?

1. これらの結果は自分の患者に適用できるか?
  - この臨床試験の結果が役立つほど、自分の患者はその試験の患者と大きく違っているか?
  - 治療の期待される利益はどれほど大きいのか?
2. 治療計画とその結果は、自分の患者の価値観と嗜好を満足させるか?
  - あなたは、自分の患者とともに、患者自身の価値観と嗜好を明確に評価したか?
  - 治療計画とその結果は、それらと一致しているか?

## 5) 自分の実践を評価すること

最後に、自分は最善の根拠に基づいて医療を行っているか、自分の行っている医療を科学的に評価しているか、自分の医療行為について他人の監査を受けているかなどを評価することである。

## 6. EBMの課題と問題点

### 1) エビデンスが足りない

根拠となる情報や評価に耐える研究が増えてきたと言っても、それでもまだ、医療の現場や政策決定の場面で生じる幾多の質問に答えるには情報が決定的に足りない。

エビデンスが存在する質問に対しては、エビデンスに基づく判断を尊重すべきであると思うが、圧倒的に多くの質問に対しては、依然として、これまでと同様の方法、自分だけの経験、先輩や同僚の助言、教科書、その分野の専門家や権威の非系統的総説や意見から判断せざるを得ない。

### 2) 不利なデータの改ざんや不利な研究の未公表がエビデンスを狂わす

経済的利益や政治的主張が関わる研究では、不利

な結果のデータが改ざんされたり、不利な研究は公表されない例が多いと言われている。

ベトナム戦争で大量に散布された枯れ葉剤に不純物として混じっていたダイオキシンの影響で、住民、兵士やその家族などに癌や奇形が増加するか否かという研究が米国でいくつか行われている。帰還兵たちが起こした被害認定の訴訟で、影響がなかったとする研究でデータの改ざんがなされていた事実が認定された。発症例が意図的に取り除かれたことが判明し、これを修正すると癌や奇形の発症とダイオキシンの曝露との関連が統計学的に有意となったというものである。現実問題として、研究論文からここまで見抜くのはほぼ不可能である。

薬の副作用に関する調査でも、重篤な事例(死亡例等)ほど、薬の投与と関係がない死亡や脱落として処理されやすく、薬害を繰り返す原因となっている。

これらを防ぐためには、最初の計画段階で設定した対象全例を解析の対象とするIntention to Treat Analysisが有効とされているが、結果が分かる前に対象や方法を先行して報告・登録するシステムがないと後から変えることも出来る。

日本国内での薬の認可を早めるために、治験の結果を雑誌などに公表しなくてもよいという動きが進んでいるが、薬害防止やEBM推進に逆行する措置である。

さらに、結果をまったくねつ造することを防ぐ手段はない。研究者の良心に関する問題だが、地位や経済的利益の前では個人の良心が揺らぐ危険は高い。日本科学者会議など、科学者の良心や中立性を守るための企業や行政から独立した科学者・研究者の自主的な運動の発展が必要である。

### 3) 平均化したエビデンスと個別性

科学的根拠の基礎となる疫学や生物統計学は、対象とした集団における健康に関する何らかの指標の分布の差を解析する学問である。従って、そこから得られるエビデンスは、原則的には、調べられた集団(標本)と同じような特性を持つ人々(母集団)にのみ当てはめることが出来る。

研究の対象集団に、男女両性、乳児から高齢者、様々な人種、宗教、地域、職種、教育や経済のレベル、喫煙や飲酒など、習慣の違い、高身長から低身長、肥満からやせ、多様な健康状態や有している多彩な疾病などがそれぞれ一定数以上含まれ、かつ、それぞれの要因の関与が正しく解析されていれば、自分が見ている患者の特性をそこに当てはめることによってエビデンスに基づく予測が可能になる。

しかし、多くの研究は一部の特性をもつ人々を対象に行われたり、対象が有している特性を十分に解析していないものが多いために、自分の患者をそのエビデンスに当てはめても良いかどうか疑問が残る。

現実的には、特性を平均化した標準的人間に対して、平均的な作用や変化を示しているのがエビデンスである。個々の人間は、平均的な側面と個別的な側面を併せ持っており、エビデンスは平均的な側面には有用であるが、個別的な側面には対応できないことが多い。(つづく)







パネラーと参加者が一体となり、深い討論が交わされたシンポジウム  
手話による同時通訳も行われた

(6面のつづき)

「お母さんは偉い」と、福祉公社のヘルパーなどがよく言ってくれています。それは母が仏教の信者で文句やグチを言わず、いつも感謝の言葉を忘れず、何とも受け容れる心を持っているからではないかと思

ます。ヘルパーさんたちが母の介護で一番何を大事にしてくれたいかというところ、「忘れたい」ということな

「お母さんは偉い」と、福祉公社のヘルパーなどがよく言ってくれています。それは母が仏教の信者で文句やグチを言わず、いつも感謝の言葉を忘れず、何とも受け容れる心を持っているからではないかと思

ます。ヘルパーさんたちが母の介護で一番何を大事にしてくれたいかというところ、「忘れたい」ということな

「お母さんは偉い」と、福祉公社のヘルパーなどがよく言ってくれています。それは母が仏教の信者で文句やグチを言わず、いつも感謝の言葉を忘れず、何とも受け容れる心を持っているからではないかと思

ます。ヘルパーさんたちが母の介護で一番何を大事にしてくれたいかというところ、「忘れたい」ということな

「お母さんは偉い」と、福祉公社のヘルパーなどがよく言ってくれています。それは母が仏教の信者で文句やグチを言わず、いつも感謝の言葉を忘れず、何とも受け容れる心を持っているからではないかと思

ます。ヘルパーさんたちが母の介護で一番何を大事にしてくれたいかというところ、「忘れたい」ということな

「お母さんは偉い」と、福祉公社のヘルパーなどがよく言ってくれています。それは母が仏教の信者で文句やグチを言わず、いつも感謝の言葉を忘れず、何とも受け容れる心を持っているからではないかと思

ます。ヘルパーさんたちが母の介護で一番何を大事にしてくれたいかというところ、「忘れたい」ということな

「お母さんは偉い」と、福祉公社のヘルパーなどがよく言ってくれています。それは母が仏教の信者で文句やグチを言わず、いつも感謝の言葉を忘れず、何とも受け容れる心を持っているからではないかと思

れって言うんです。

私が母を偉いと思うのは、母が生きているというだけで周りの人を明るくするということ。そういうボケ方ができるということ。母の信念が強いという

も、決してそういうことじゃないんです。施設へ入れたからいいというんじゃない。施設へ入らなくて、施設へ入ってからの交流をきちんと続けようか。

最後に一つ言いたいのは、行政に対しては言い続けていくことが大切だと思います。私は小さいことでも長寿福祉課に相談に行きます。受付の方々がとても親切です。私は母の寿命があと余りないと分かっている

私の勤務している救護施設は生活保護の施設なので、どうしてもいろんな施設に入所できない方が入って来ると、たまたま温泉も連れて来てくれるんですね。入所者を見ていつも思うんです。早い時期に申請すればよかったのにと、優しい言葉をかけてくれたり、いろいろと相談に乗ってください

家族でも待ち焦がれていたら全部間に合うと思いません。私は母が痴呆の寝たきり老人であることを全然恥ずかしいと思っていない。母を私の誇りだと思

施設に入れたらいい、病院に入れたら二十四時間のケアができるから安心じゃないかと思われがちです。でも、施設に入れたらいい、病院に入れたら二十四時間のケアができるから安心じゃないかと思われがちです。

施設に入れたらいい、病院に入れたら二十四時間のケアができるから安心じゃないかと思われがちです。でも、施設に入れたらいい、病院に入れたら二十四時間のケアができるから安心じゃないかと思われがちです。

施設に入れたらいい、病院に入れたら二十四時間のケアができるから安心じゃないかと思われがちです。でも、施設に入れたらいい、病院に入れたら二十四時間のケアができるから安心じゃないかと思われがちです。

施設に入れたらいい、病院に入れたら二十四時間のケアができるから安心じゃないかと思われがちです。でも、施設に入れたらいい、病院に入れたら二十四時間のケアができるから安心じゃないかと思われがちです。

施設に入れたらいい、病院に入れたら二十四時間のケアができるから安心じゃないかと思われがちです。でも、施設に入れたらいい、病院に入れたら二十四時間のケアができるから安心じゃないかと思われがちです。

## 国際高齢者年の理念と介護保障

【井上】グロッドさんのお話の中で「冗談じゃない」というのが出てきました。人暮らしになっても寝たき

も、決してそういうことじゃないんです。施設へ入れたからいいというんじゃない。施設へ入らなくて、施設へ入ってからの交流をきちんと続けようか。

最後に一つ言いたいのは、行政に対しては言い続けていくことが大切だと思います。私は小さいことでも長寿福祉課に相談に行きます。受付の方々がとても親切です。私は母の寿命があと余りないと分かっている

私の勤務している救護施設は生活保護の施設なので、どうしてもいろんな施設に入所できない方が入って来ると、たまたま温泉も連れて来てくれるんですね。入所者を見ていつも思うんです。早い時期に申請すればよかったのにと、優しい言葉をかけてくれたり、いろいろと相談に乗ってください

家族でも待ち焦がれていたら全部間に合うと思いません。私は母が痴呆の寝たきり老人であることを全然恥ずかしいと思っていない。母を私の誇りだと思

施設に入れたらいい、病院に入れたら二十四時間のケアができるから安心じゃないかと思われがちです。でも、施設に入れたらいい、病院に入れたら二十四時間のケアができるから安心じゃないかと思われがちです。

施設に入れたらいい、病院に入れたら二十四時間のケアができるから安心じゃないかと思われがちです。でも、施設に入れたらいい、病院に入れたら二十四時間のケアができるから安心じゃないかと思われがちです。

施設に入れたらいい、病院に入れたら二十四時間のケアができるから安心じゃないかと思われがちです。でも、施設に入れたらいい、病院に入れたら二十四時間のケアができるから安心じゃないかと思われがちです。

施設に入れたらいい、病院に入れたら二十四時間のケアができるから安心じゃないかと思われがちです。でも、施設に入れたらいい、病院に入れたら二十四時間のケアができるから安心じゃないかと思われがちです。

施設に入れたらいい、病院に入れたら二十四時間のケアができるから安心じゃないかと思われがちです。でも、施設に入れたらいい、病院に入れたら二十四時間のケアができるから安心じゃないかと思われがちです。

施設に入れたらいい、病院に入れたら二十四時間のケアができるから安心じゃないかと思われがちです。でも、施設に入れたらいい、病院に入れたら二十四時間のケアができるから安心じゃないかと思われがちです。

施設に入れたらいい、病院に入れたら二十四時間のケアができるから安心じゃないかと思われがちです。でも、施設に入れたらいい、病院に入れたら二十四時間のケアができるから安心じゃないかと思われがちです。



第3世界のバザーも好評

が自分たちの力を試す、力を付けていく、そして行政を変える、行政にもっと力を付けていく、そういう機会になると思います。

金沢市は介護保険事業計画等策定委員会という委員会をつくっています。その委員会は偉い人の会ではないんです。でも、確かにおっしゃるように肩書きが立派な人が多い。なかなか議論できないだろうという

計画という介護保険のむしろベースになるといって、基盤整備に直接かかわる計画、もう一つは介護保険事業計画です。そこに長井さんのように応募された方二人ずつに入ってください。そこではかなり激しい議論をしていきます。介護保険もたくさん問題点がある。しかし、その問題点を住民の皆さんが発言をし、直していきという場がつけられつつあります。これを生かさない手はないと思います。その意味では、日本の福祉において、戦後五十年を見て初めて住民が意見を上げて一つの制度をつくる可能性が出てきたと思います。

ただ、介護保険は中身のいろいろ問題があります。で、どんどん発言をしてい

いものにしていくべきだと思います。その際、どうい

うふうに考えたらいいか、二つあると思うんです。一つは今、落合さんや長井さんが言われたように、自分

の体験をもとにして、自分

がこうあってほしいという制度を提起することです。二十四時間体制でヘルパーを派遣するようにしてほしい。そしてグループホームです。これは国際的な流れでも大きな施設よりグループホームやケア付き住宅で地域に住む、こういう考えがもう当たり前に

つてきています。自分だけ見方をすれば、制度の欠陥、直す方向や出口が見え

ます。まず、そんな考え方を

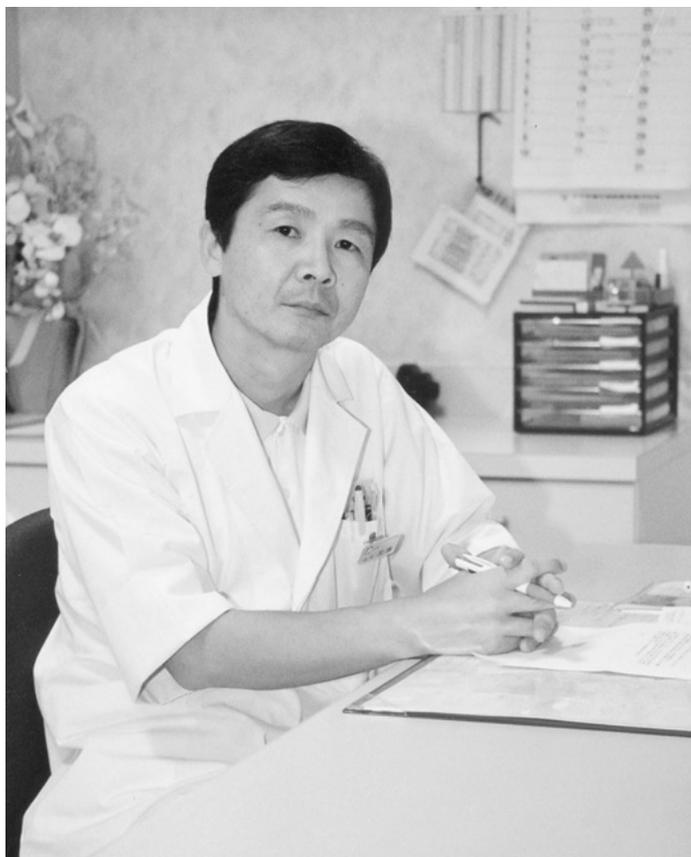
する。しかし同時に、二つ目として、国際的にどこまで行っているかということもぜひ考えていく必要がある。日本の私の経験だけでとらえると狭すぎて間違っているかもしれません。高齢者年については国連が主要な文書を二つ、一九八二年に国際会議を開いて、そこで「国際行動計画」というのを起しました。国際高齢者年を、高齢者の人権保障を進めるにはどういう行動をしないかという提起ですね。具体的は何をなすべきかが書かれています。もう一つは、「高齢者のための国連原則」です。これは一九九一年に出された。国際高齢者年というのは、行動計画に基づいての国連原則を実現することが目的になっていきます。五つの大きな原則が提起されています。独立・参加・ケア・自己実現・尊厳と、十八の原則を五つにまとめています。つまり先ほどからお話があるように、金沢あ

(8面につづく)









手術に明け暮れた勤務医の毎日から、患者さんの話しを聴くのが日課に……と開業の様子を語る加藤甲先生

# おしゃべり

81

## 加藤 甲 (まさる) 先生の巻

### 加藤クリニック

金沢市疋田2の39

## 発生予防を

## 主眼において

今回は金沢市疋田二丁目脳神経外科を中心に開業されています加藤甲(まさる)先生をお訪ねしました。モダンなクリニックの玄関にはステンドグラスの窓があり、冬になると斜めに差し込む陽光の光が美しい模様を描き出すそうです。待合室、診察室、リハビリ室、そしてMRI室と機能的にも充実したクリニックです。当日は夜遅く訪問した私を先生と奥様が温かく迎えて下さいました。

(聞き手 北山吉明/形成外科・整形外科)

——さて、恒例ですが、まず先生のご経歴をお聞かせ下さい。

【加藤】僕は一九五二年生まれです。一九七九年に金沢医科大学を卒業しました。卒後同大学脳神経外科教室に入局し、以後、高岡市民病院、金沢脳神経外科病院、金沢医大脳神経外科を経て、一九九六年十一月に



やさしいスタッフにめぐまれて……と、加藤先生ご夫妻 (前列右から2番目が奥様)

な状況を見ていますと、こちら発生予防に主眼をおいたといった病気の解決法はなるといっても予防しかないかと思えてきました。それな

## 自院の患者さんはなるべく自分で手術

——なるほど予防医学の発展は今後の医学の重要な課題です。それでは先生は具体的にどういうことを行っているのですか。

【加藤】早期に脳検査で、隠れ脳梗塞や脳動脈瘤を発見し治療すれば、重度障害の発生は予防できると考えています。そこで無床診療所では無謀と思えるMRIを導入しました。おかげで患者さんに納得のいく説明をすることができそうです。——院内の内装が明るい花模様になっていますが

【加藤】はい、これも工夫



院内は明るい花模様

——ところで手術が必要な

——さて、少し柔らかい話しをしましょう。余暇や趣味

【加藤】学生時代は野球をしていました。ゴルフは時々で、最近は家内と一緒にスキーや近郊のドライブを楽しんでいます。

——最後に保険医新聞についての感想を。

【加藤】紙面から編集委員

## 『保険審査通信』に寄せられた相談事例

### 第124例

金沢市国保 84歳男性

平成11年5月診療分 診療実日数3日

(診療開始日)

①陳旧性肺結核症、心室不整脈、貧血 11年4月19日

②体重急減、糖尿病の疑い 11年4月19日

国保連合会からの照会付せんには、「胃 X-P 施行理由」と書かれていました。

### <主治医の意見>

病名②の特に体重急減からして、胃 X-P 検査の施行理由を注記する必要はないと思いましたが、照会があったからには体重が数カ月で18kg急減したこと、患者は異常な空腹感を訴えること、胃 X-P 検査の結果は極度の胃アトニー(癌なし)であったことを注記して再提出する予定です。胃アトニーの病名追加も。

### <協会のコメント>

85歳男性、貧血と体重急減があれば悪性腫瘍、消化管出血などを疑うのは常識です。従って、胃透視(写真6枚)は当然やってしるべき画像診断であり、これをしなくて医療過誤となれば、裁判では敗訴確実です。あまりにもお粗末な返戻に呆気にとられています。

主治医のコメントの通り、感情的にならずにきちんとした理由を付けて再審査請求すればよいと思います。

の一つです。待ち時間にも患者さんはどうしているのか。安らげるようにと考えました。また、オープンカウンタにしたい、もう手術を諦めた。また、患者さんとスタッフが気軽に会話できるように配慮しました。それにより、スタッフにも恵まれました。開業時からまだ一人の退職者もなく、逆に二人増えました。最新医療知識や接遇の勉強会もしています。

——とここで手術が必要な患者さんはどうしているのか。先生は優秀な脳外科医でしたし、もう手術を諦めたわけでもないのでしょうか。

【加藤】自院で診断した患者さんは、なるべく自分で手術したいと思っています。僕は現在、金沢医大脳神経外科と病診連携を保ち、大学の手術室を自由に利用させてもらっています。この形をできるだけ維持して行きたいですね。

——さて、少し柔らかい話しをしましょう。余暇や趣味について。

【加藤】学生時代は野球をしていました。ゴルフは時々で、最近は家内と一緒にスキーや近郊のドライブを楽しんでいます。

——最後に保険医新聞についての感想を。

【加藤】紙面から編集委員

会員投稿

サイパンはパラダイス

紺谷 信夫(松任市・内科)

今年五月二日〜五日、サイパンへ行ってきた。一九九六年九月に初めて行つてから六回目になる。

一九九五年の九月から発病した「南の島症候群」で、グアムへは十二回、ハワイへは七回行っている。

今年五月二日〜五日、サイパンへ行ってきた。一九九六年九月に初めて行つてから六回目になる。

一九九五年の九月から発病した「南の島症候群」で、グアムへは十二回、ハワイへは七回行っている。



「後ろの島がサイパンで海坊主が私……」と紺谷信夫先生——5月3日・マニヤガハ島にて——

陽を見ながら、波の音を聞いてディナーを食べるといふ至福の時を過ごす。ここには日本人観光客はあまりいない。

翌三日はハイアットのビーチから、バナナ・ボートに乗ってマニヤガハ島へ。ここは一周一・五キロメートルほどの小島で、海水の透明度は抜群だ。

翌四日は、午前八時にホテルから徒歩三分のダイビング・ショップのシー・シヨアへ。なじみのインストラクター坂本氏とタナバグ・ビーチでワン・ダイブした後、島を縦断してラウラウ・ビーチへと向かう。

翌五日にグアムを經由して日本へ帰る。翌四日は、午前八時にホテルから徒歩三分のダイビング・ショップのシー・シヨアへ。なじみのインストラクター坂本氏とタナバグ・ビーチでワン・ダイブした後、島を縦断してラウラウ・ビーチへと向かう。

翌五日にグアムを經由して日本へ帰る。翌四日は、午前八時にホテルから徒歩三分のダイビング・ショップのシー・シヨアへ。なじみのインストラクター坂本氏とタナバグ・ビーチでワン・ダイブした後、島を縦断してラウラウ・ビーチへと向かう。

会員投稿

ザルツブルグとサウンド・オブ・ミュージック

原 和人(金沢市・外科)

今年五月十一日から十五日にかけて、オランダのハーグで世界市民平和会議が開催され、「つたえようヒロシマ・ナガサキ」代表団の一員として参加した。

この会議は、IPPNWや世界平和ビューローなどのNGOが主催し、二十一世紀を平和な世紀にという願いをこめて、全世界から八千人が集い、平和の問題について語り合った。

その帰路、オーストリアのウィーンを經由してナチスの強制収容所であるマウ



ゲトライデ通り



ザルツブルグの旧市街

とてザルツブルグに向かう。ザルツブルグは、オーストリアの中央のドイツに接した北方に位置し、ザルツブルグ(塩の城)といわれる。そしてモーツアルトの生地で良く知られており、音楽ファンであれば一度は訪れてみたいザルツブルグ音楽祭が夏に開催されること有名である。

私たちが世代にとつては、ザルツブルグはサウンド・オブ・ミュージックの舞台として思い出深い町である。一九六五年のアカデミー賞というから、私が高校一年の時であろうか。サウンド・オブ・ミュージックの歌に合わせて、谷間の山々から次第にマリアがズームアップされるオープニング、二つひとつのシーン、そして映画を見終わった後の感動は、今でも心の奥底に残っている。十五年ほど前に、電車でザルツブルグの町を通り過ぎたことがあるが、車窓から見た丘の上に建つ幻想的な城を見て、ぜひ一度訪れてみたいと思つたものである。

その城はホーエンザルツブルグ城といい、中欧に現存する城塞の中では最大規模のものである。城塞までは、ケーブルカーで登ることができ、頂上からは、シュニベルトが「ユートピアかエデンの園のように美しい谷間」と評したザルツブルグの町並みと山々が三百六十度のパノラマで見ることができ、実際の映画撮影は、ザルツブルグの周辺の様々な所で行われたようである。一カ所で撮影したものでないらしい。ホーエンザルツブルグ城を見上げる場所に、ミラベル庭園があり、ここでは、ドレミの歌が撮影された。マリアが子どもたちにカーテンの生地で作った洋装を作り、階段を使つてドレミを歌っている風景が思い出される。

このように現地ではサウンド・オブ・ミュージックよりもモーツアルトで有名なザルツブルグではあったが、青春期に感動した映画のシーンと重なり、あたかも自分が映画の一つのシーンにいるような感覚となり、白日夢を見ているような気分であった。



ザルツカマーゲート

このように現地ではサウンド・オブ・ミュージックよりもモーツアルトで有名なザルツブルグではあったが、青春期に感動した映画のシーンと重なり、あたかも自分が映画の一つのシーンにいるような感覚となり、白日夢を見ているような気分であった。

# 栗野先生のぶらり石川

— その6 —

## 吉野谷村をぶらり

### 嘆きの安産石

栗野 利雄 (金沢市・内科)



仏御前が平清盛の子を、この石に寄りかかり出産したと伝えられる仏御前安産石

平清盛の寵愛(ちようあい)を一身に受け、やがてその種を宿したが、ライバル白拍子祇王への気遣いから身を引き、一一七六年に出家し、報恩尼と称した。一人の白拍子が示した束の間の栄達と凋落の人生ドラマを目の当たりにして、「平家物語」の中の唯一の悲恋物語のヒロインに対し、拍手と喝采を送らないものはいいまいだろう。失意の都落ちから故郷能美郡原への旅の途中、ここ木滑村で産気づき、分娩のために寄りかかったと伝えられる安産石は、お堂内に鎮座し現在も安産祈願の女性を見守っている。

能美郡原には、「仏御前」の御前安産石である。由来、この地方には、「女原」「瀬女」「手取湖」など、女性に因んだ名称が多く、なめなめした雰囲気漂っているのが面白い。

平安朝末期の歴史の残香を訪ねて、八百二十年前にタイムスリップ。六月二十四日正午過ぎ、杉野事務局員の車の運転も滑らかに、白山麓の吉野谷村に分け入った。腹が空いては戦にならな



樹齢650年の御仏供杉 — 国指定天然記念物 —

腹が空いては戦にならな... (Text continues from the previous block, describing the journey and the sacred tree.)



中ではハーブティーなども飲める

## 花めぐり



ランを中心にさまざまな花が咲き誇る



熱帯雨林の様相

梅雨時の悪天候と戦いながら、中宮温泉にまで足を伸ばし、帰り際、吉野谷村の「花ゆうゆう」の見事に咲き誇るランの可憐な姿を目に収め、ハーブ香しいティーで一時的の休息をとる。杉野事務局員の華麗なハンドル裁きによる半日のツアーが無事終わったのは、午後五時半であった。



お食事処「よしの」にて

# 第14回保団連医療研究集会

■1999年11月13日(土)・14日(日) ■於 静岡・アクトシティ浜松

●主催/保団連 ●主務/東海ブロック協議会

●メインテーマ

## 「21世紀への医療の創造 — 市民と共に医療と介護の充実を求めて」

【11月13日(土)】

- ▼記念講演 「87年の人生から“人間の尊厳”を考える」  
講師/映画監督 新藤 兼人 氏
- ▼全国共同調査結果発表(17:00~17:30)  
発表者/徳田 秋 医療研副実行委員長
- ▼パネルディスカッション(17:30~19:30)
  - テーマ 「21世紀への医療の創造 — 市民と共に医療と介護の充実を求めて」
  - コーディネーター 大友 信勝 氏 東洋大学社会学部社会福祉学科教授
  - パネリスト 榊原 利典 氏 医科開業医(愛知県保険医協会)
  - 森田 一彦 氏 歯科開業医(静岡県保険医協会)
  - 鈴木 猪久馬 氏 浜松脳卒中友の会相談役
  - 近藤 敏夫 氏 秋田県鷹巣町社会福祉協議会事務局長

【11月14日(日)】分科会

- ▼第1分科会「在宅医療・介護」  
※在宅医療・介護を中心とした演題発表と質疑討論
- ▼第2分科会「医科診療研究」  
※日常診療における工夫や研究を中心とした演題発表と質疑討論
- ▼第3分科会「歯科診療研究」  
※日常診療における工夫や研究を中心とした演題発表と質疑討論
- ▼第4分科会「公害・環境問題」  
※公害・環境問題に関する演題発表と質疑討論。演題発表は午前中に終了し、午後は公害・環境問題をテーマにした特別企画を行います。
- ▼第5分科会「医学史・医療運動史」  
※医学史、医療運動史に関する演題発表と質疑討論。演題発表は午前中に終了し、午後は施設見学を行います。
- ▼第6分科会「子どもの健康」  
※子どもの健康問題に関する演題発表と質疑討論。演題発表は午前中に終了し、午後は特別企画(ADHD:Attention-Deficit Hyperactivity Disorder 注意欠陥・多動性障害の特別講演)を行います。
- ▼第7分科会「パソコンと医療」  
※日常診療や研究等におけるパソコン活用に関する演題発表と質疑討論。演題発表は午前中で終了の予定です。
- ▼第8分科会「介護保険」  
※介護保険に関する演題発表と質疑討論。演題発表は午前中に終了し、午後は特別企画として「介護保険」をテーマにパネルディスカッションを行います。

●参加申し込み 保険医協会までお電話で。TEL (076) 222-5373 (9月末日締切)

# 終戦から五十四年 ゾロゾロ出る気になる動き

連合通信

終戦から五十四年。日本が「戦争をする国」になるガイドライン関連法が公布されたと思っただけ、堰を切った水のように、気になる動きが相次いでいます。

## 「住民番号、治安に使え」 国会では議員が盗聴され

「政府は安全保障や治安 隊大阪地方連絡部が枚方市維持には使わないと言おう。そこに使わないと何のためになるんだ」。今国会に出されている住民基本台帳法改正案について、自由党の小沢一郎党首が語った言葉(七月六日の講演)。

## 議会で「天皇陛下万歳」 沖縄で起きた衝撃

この法案は、全国民の住「国旗・国歌」とする法案に一元的に管理する国民総背番号制というべきもの。小沢氏は、政府は防衛や治安に使うとはつきり言えと主張したもの。同じころの七月下旬、大阪で、自衛

日の丸・君が代を法律で、もつとも抵抗が強いとみられる。日下・君が代には、下万歳」をやる議員が出た

## いよいよ改憲に着手 新聞界でも「異変」!

ガイドライン関連法の公布に憲法を合わせようと、来年一月の通常国会から衆参両院に憲法調査会を設置するための国会法改正案が成立する見通し。国会の動きと符号するかのようになり、これまで改憲の旗を振ってきた渡辺恒雄・読売新聞社長が、全国の新聞、通信社百五十五社が加盟する日本新聞協会の会長に就任(六月十八日)。民間放送連盟が「盗聴法案」を懸念する見解を出し、日本新聞協会が黙っているのは、やはり...



### 協会への連絡・原稿送付にE-mailをご活用ください。

- 協会あて E-mailアドレス…… ishikawa-hok@doc-net.or.jp
- 編集部専用 E-mailアドレス… iskw\_sugino@doc-net.or.jp

## 韓国事情見て歩き-第15話- クワンボク50周年 ～へバンナル



ソウル市鐘路区仁寺洞の山菜料理店「山村」にて韓国では山菜料理店だけでなく野菜、山菜、薬草がふんだんに使われる(右から金恵媛医師、全玲淳医師、私)

一九九五年八月十五日はなかった。高英真は、韓国では光復(クワンボク)五十周年記念日であった。その前々日、私と老妻は、私の所に研修に来られていたカトリック医科大学再活医学科の高英真先生、金恵媛先生および開業医の全玲淳先生に仁寺洞の韓国風山菜料理店「山村」に招待されて夕食を共にした。先生方に訪れ、魚江先生や職員たちと旧交を温めつつ診療のことも考慮して固辞した。すると十五日は祝日休診なので大丈夫だと言われて困惑してしまつた。ソウルには先生方とご家族に迷惑をかけると思ひ、十五日は釜山(プサン)に行きたいので婉曲に断つた。クトを渡して下さった。ワンボクク解放日(へバンナル)はソウル・釜山で、再び荷物安全検査場入り口に戻り検査を受けようとしていると、両先生も一緒に入つてこられた。私は驚いてどうなさつたんですかと尋ねると、今日(一日)釜山周辺を案内しますとのこと。恐縮してしまつた。

釜山空港で出迎えてくださったシン・キョンシク先生を含めて三人のりハビリテーション科医師の案内で、へバン五十周年の記念すべき日に、私は慶尚南道観光を楽しんだ。そして、高英真先生、金恵媛先生と私の三人は午後七時五分に釜山を発



慶尚南道固城郡固城邑城内里の金洪珠氏宅のマダン(中庭)にて立ち寄り先のご主人が頸椎性神経根症兼脊髄症であったため話し込んでしまった。(右から金洪珠氏、高英真先生)

はなかつた。高英真先生は韓国で時々経験する「特殊ルート」による航空券確保を約束された。さて、翌八月十四日は、私の所に研修に来られていたカトリック医科大学再活医学科の高英真先生、金恵媛先生および開業医の全玲淳先生に仁寺洞の韓国風山菜料理店「山村」に招待されて夕食を共にした。先生方に訪れ、魚江先生や職員たちと旧交を温めつつ診療のことも考慮して固辞した。すると十五日は祝日休診なので大丈夫だと言われて困惑してしまつた。ソウルには先生方とご家族に迷惑をかけると思ひ、十五日は釜山(プサン)に行きたいので婉曲に断つた。クトを渡して下さった。ワンボクク解放日(へバンナル)はソウル・釜山で、再び荷物安全検査場入り口に戻り検査を受けようとしていると、両先生も一緒に入つてこられた。私は驚いてどうなさつたんですかと尋ねると、今日(一日)釜山周辺を案内しますとのこと。恐縮してしまつた。

釜山空港で出迎えてくださったシン・キョンシク先生を含めて三人のりハビリテーション科医師の案内で、へバン五十周年の記念すべき日に、私は慶尚南道観光を楽しんだ。そして、高英真先生、金恵媛先生と私の三人は午後七時五分に釜山を発

# 石川県医事文化史跡めぐり

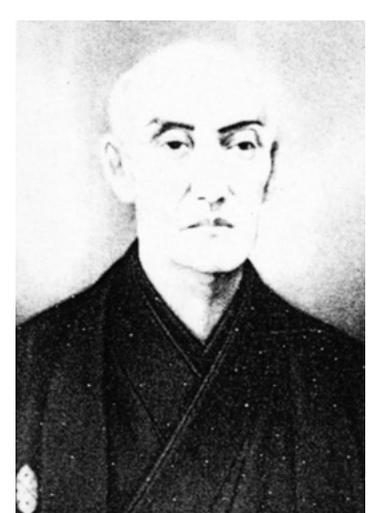
〈51〉

## 明治最後の漢方名医

### ——魁心佐々木秀三郎・略伝——

多留 淳文 (日本医史学会評議員  
金沢市・内科)

金沢市立玉川図書館の  
佐々木文庫は、漢方医書  
と漢詩の宝庫である。ま  
た本かと言われそうだ  
が、佐々木文庫を知って  
いたお蔭で、つい先日、  
富木の詩人永野子敬(大  
正元年、二十三歳没)の  
師、佐々木魁心について  
の問い合わせに回答する  
ことができた。佐々木文  
庫の旧蔵者が佐々木秀三  
郎で、魁心は号である。  
佐々木秀三郎は石川県が  
生んだ偉大な漢方医家  
で、紹介があまりにも遅  
きに失したがお許し願  
いたい。



佐々木秀三郎の遺影

佐々木秀三郎(一八四  
二—一九一六)は大聖寺  
出身で、父は大聖寺藩  
医玄順。大聖寺藩校時習  
館で漢学と医学を学んだ  
後、二十二歳の時、京都  
に上り、名醫百々鳩窓に  
師事した。慶応二年(一  
八六六)大聖寺で開業し  
た。また、越前に赴き、中  
根雪江と詩歌を交わし  
た。明治八年、大聖寺に  
帰り、越前加賀の漢方医  
を結集して弘道社を作っ  
た。明治十一年(一八七  
七)には金沢に移住した  
が、当時の漢方医の最高  
峰、浅田宗伯から博濟病  
院設立の来信があり、上  
京して浅田門下に入り、  
温知医員となった。この  
年、金沢には漢方医の集  
誠病院が開設された。  
明治十五年(一八八二)  
浅田宗伯の命を受け、金  
沢に博濟病院分院を設  
立、診療を開始した。こ  
の病院は石川県の私立病  
院で三番目であった。病  
院は盛業であったが、明  
治二十七年、浅田宗伯が  
死去、翌二十八年の第八

河内杏林・田中内記らと  
交わり、京都の江馬天  
江・頼支峰らと親しくし  
た。翌年、大聖寺に帰り、  
漢方内科と産科を開業す  
る傍、門人に医学と漢学  
を教えた。

また、越前に赴き、中  
根雪江と詩歌を交わし  
た。明治八年、大聖寺に  
帰る傍、門人に医学と漢学  
を教えた。また、越前に  
赴き、中根雪江と詩歌を  
交わした。明治八年、大  
聖寺に帰る傍、門人に学  
問と漢学を教えた。

## 会員リーエッセイ

◆◆6◆◆

### 「国歌と国旗」

安藤 良一 (金沢市・内科)

私は一九二六年(大正十五年)生まれの七十三歳であるから、満州事変、日中戦争、第二次世界大戦に続く太平洋戦争と、日本の近代戦史を見るために生まれ、大人になったような世代である。だから後のどの世代よりも殺伐な日常で、平和の体験がなく、天皇と軍人への強烈な認識の中で育った。小学校から中学校へと、国旗掲揚・君が代斉唱はもちろん、教育勅語と歴代天皇名を暗唱し、御真影(天皇・皇后の肖像)を見せられるのは日常茶飯事であった。習慣と強制が人の心の批判力を麻痺させ、無感動のままの行事であった。

一九四五年、わずか一年の差で辛い徴兵検査にかからず、四高在学中に学徒動員で狩り出されていた愛知県鳴海の工場で敗戦を迎え、終戦の勅語を聞かされた。この時が、私の国家観・天皇観の転機になった。この時が、私の国家観・天皇観の転機になった。この時が、私の国家観・天皇観の転機になった。

「日の丸」は徳川時代から、国の標識として用いられていたから、私にとっては賛否どちらでもよい。センスが無い難はあるが、国民の納得と合意が得られればよいだろう。この旗印が、中国や東南アジア侵略のシンボルになったから駄目と言うのは、少々こじつけのように思えるのだが。

### Saturday Night Seminar 第3弾

## 「心の時代」だからこそ知っておきたい心療内科のことを

——心療内科とは何なのか、精神科とどう違うのか——

- 講師 加藤 佐敏氏(心療内科・精神科 かつうクリニック院長)
- 開催日時 8月28日(土) 午後7時から午後9時
- 開催場所 石川県保険医協会 会議室
- 参加対象 歯科会員、スタッフ
- 参加費 無料

お申し込みは保険医協会まで  
☎076-222-5373

### 保険医協会創立25周年記念

## 第3回ドクターズ・ファミリーコンサート

出演者募集  
のご案内

ドクターズ・ファミリーコンサートを今年も開催します。ただ今、コンサートの出演者を募集しています。

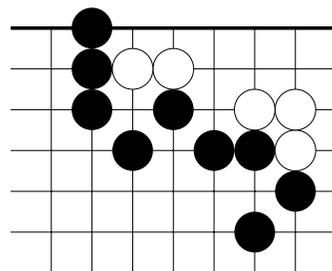
- とき 9月23日(木・祝) 午後3時開演
- ところ 石川県女性センター・ホール
- 応募部門 邦楽、洋楽、ポピュラー、Jazzなど、ジャンルは問いません。会員、家族、スタッフの参加をお待ちします。
- 曲目 自由
- 参加費用 無料(楽器などの搬入搬出などの費用はすべて出演者のご負担とさせていただきます。)
- お申し込み・お問い合わせ 詳細については保険医協会事務局まで TEL(076)222-5373

会員作品展併催 ——ただ今、作品募集中——

主催 石川県保険医協会 / produced by Yoshiaki Kitayama

## 囲碁

■出題者 七段 向井富治(金沢市・内科)  
本田邦久九段指導碁会から黒番です。黒は乗岡六段です。



(解答は3面にあります)

# エブエレストを撮る



## サランコットの朝方に

高橋 サブロー  
(金沢市・耳鼻咽喉科)

### II

今世紀もあと僅かだ  
新世紀に胸膨らませて  
サランコットの夜が明ける  
山際から白ぼんでいった  
このサランコットの丘は  
眺望の効く観覧席であり  
アンナブルナの前衛は  
マチャブチャレが受け持った  
お魚の形をした秀峰は  
あと七米で七千米に達した山  
尾の形をした双耳峰が  
マチャブチャレと云う名の山  
オンパレードの先頭は  
アンナブルナII峰がしていた  
マチャブチャレの山は  
錦のお魚の山車に替わり  
この眩しく輝いた衣装は  
昼間の衣に早替わりした  
山の様子は刻々と変化する  
カメラで撮ろうとして  
トリコになった山だ

### III

サランコットの帰路で  
足取り軽い僕は  
写真を撮るに撮って  
両手を振って山に告別した  
この山路に面した庭で  
二人の男の児は  
学校の教科書を開いて  
声高らかに読み上げていた  
その庭先では  
母親は糸を紡いでは聞いていた  
その背後では  
マチャブチャレが見守っていた  
マチャブチャレの山は  
僕をトリコにした山だ  
サランコットで見た子供らは  
二十一世紀を担った子供らは  
見とどけてくれ  
マチャブチャレ

詩集「サランコットの朝方に」に収録の詩「サランコットの朝方に」のII連・III連  
(日本詩人クラブ会員・「蓋澤文学」同人)

## 家路の途中の一休み

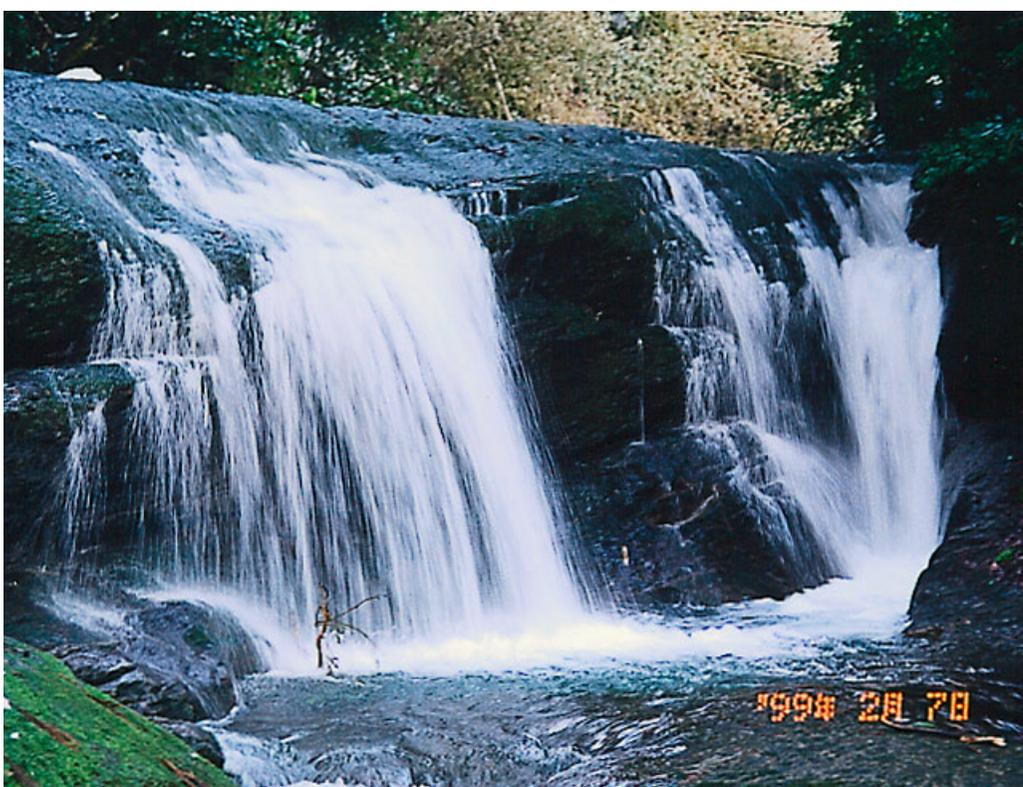
井沢 宏夫 (金沢市・内科)



瀋陽郊外道義村にて

## 太子滝

勝木 育夫  
(小松市・耳鼻咽喉科)



国道8号線を南下し、加賀市南郷の交差点を過ぎてさらに南に向かうと、左手に三谷温泉の方に行く道があります。加賀C.C.のある所です。東に向かって進むと、聖徳太子にゆかりのあるという場所があって、そこに架かっているのが、この滝です。温泉旅館の裏側にあって少し分りにくいのが難ですが、結構、美しい滝です。